



**淀屋研究会**



## 淀屋の行動と功績

- 品質・価格安定のための米市場設立と運営（淀屋米市→堂島米市場）
- 中之島の開拓（物流の構築）
- 淀川堤防の大改修（文禄堤など）
- 青物・海産物市場の再開と運営
- 行政への参画と地域への貢献
- 北前船→北方交易の先鞭
- 糸割符の導入
- 神社仏閣への膨大の寄進
- 文化人としての支援と貢献
- 淀屋橋の架橋
- 銀座設立に参画
- 西国大名に融資（最終的に幕府が関所へ追い込む原因？となった）

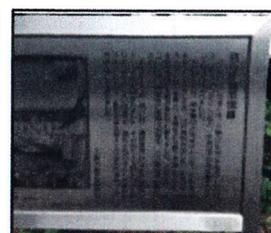
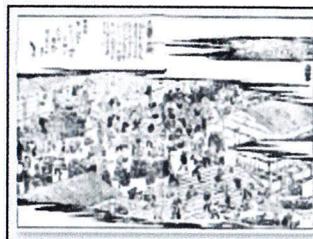
○淀屋米市→堂島米市場



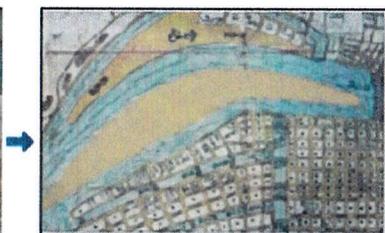
○淀川堤防の大改修(文祿堤など)



○青物・海産物市場の再開と運営



○中之島開拓



(蔵屋敷が建ち並ぶ)



○北前船→北方交易に先鞭



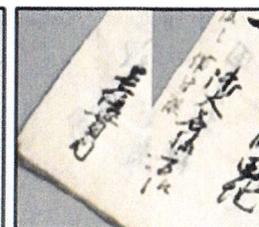
○神社・仏閣への膨大の寄進



○淀屋橋



○西国大名に融資 (銀 1 億貫目=120 兆円)



# 堂島米市場を支えた金融の仕組み



**名代** 大阪で屋敷を持つ事を禁じられた大名が自己の蔵屋敷の名義人として指名した町人が名代（名義人）

**蔵元** 蔵屋敷内の物品（米が主体）の管理・出納に当たる者（営業・管理担当）

**掛屋** 蔵物代金の受領・保管・送金を担当する者（財務担当）

## 淀屋系図

<b>淀屋宗家＝淀屋橋家</b> <b>(大坂・北浜)</b>	<b>淀屋清兵衛家</b> <b>(大坂・北浜)</b>	<b>牧田家</b> <b>(鳥取・倉吉)</b>
初代 岡本与三郎 常安 (1557? - 1622) 2代 淀屋三郎右衛門言当 (1576 - 1643) 3代 淀屋三郎右衛門箇斎 (1606 - 1648) 4代 淀屋三郎右衛門重当 (1634 - 1697) 5代 淀屋三郎右衛門広当 (1683 - 1717?) *2代目以下は辰五郎・个庵を呼称	初代 淀屋清兵衛 2代 淀屋清兵衛 3代 淀屋清兵衛 4代 淀屋清兵衛 5代 淀屋清兵衛 (1846? - 1895)	初代 牧田仁右衛門 2代 牧田孫三郎 季昌 3代 牧田五郎右衛門寿弘 4代 牧田五郎右衛門善与 5代 牧田孝四郎 成庸 6代 牧田仁右衛門庸信 7代 牧田仁右衛門庸定 8代 牧田孫三郎 庸業 (1846 - 1895)

**淀屋分家は4家**

- |        |               |         |
|--------|---------------|---------|
| ・常安町家  | 善右衛門・善入・常閑 など | * 4代で絶家 |
| ・大川町家  | 常有・宗直(言直) など  | * 6代で絶家 |
| ・苅藤町家  | 常隆・常光・忠次郎 など  | * 3代で絶家 |
| ・大豆葉町家 | 言直・常相・言知 など   | 現在まで継承  |

# 「牧田・淀屋清兵衛」略系図

